

特定事業主行動計画に基づく取組の実施状況

釜石市 令和5年7月公表

1 行動計画の取組状況

- ① 仕事と子育ての両立支援に向けた制度に向けて、時差出勤、テレワーク、年休促進の取組を継続して推進した。
 - ・時差出勤利用職員 前年度比約1.3%増の31.2% (117人)
 - ・テレワーク利用職員 前年度比6.4%増の14.4% (54人※実数)
 - ・年休促進(年5日達成職員) 前年度比3.1%減の77.9% (292人)
- ② 岩手県市町村職員研修協議会が開催した女性職員のリーダー養成研修(令和4年10月)に、希望する5名の職員が受講した。
- ③ 第3次釜石市人材育成計画の策定(令和5年3月)において、職員アンケートやヒアリングを行い、役職が上がることをはじめとした、職員の働きがいや幸せの要因を把握した。

2 目標に対する実績(数値目標の進捗状況)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標年度
					令和7年度
管理職地位にある職員に占める女性職員の割合 ※4/1時点	23.3%	25.0%	27.2%	—	35%以上
男性職員の育児休業対象者が育児休業を取得する割合	20%	25%	—	—	20%以上

3 法の根拠

女性活躍推進法第19条第6項に基づく情報の公表